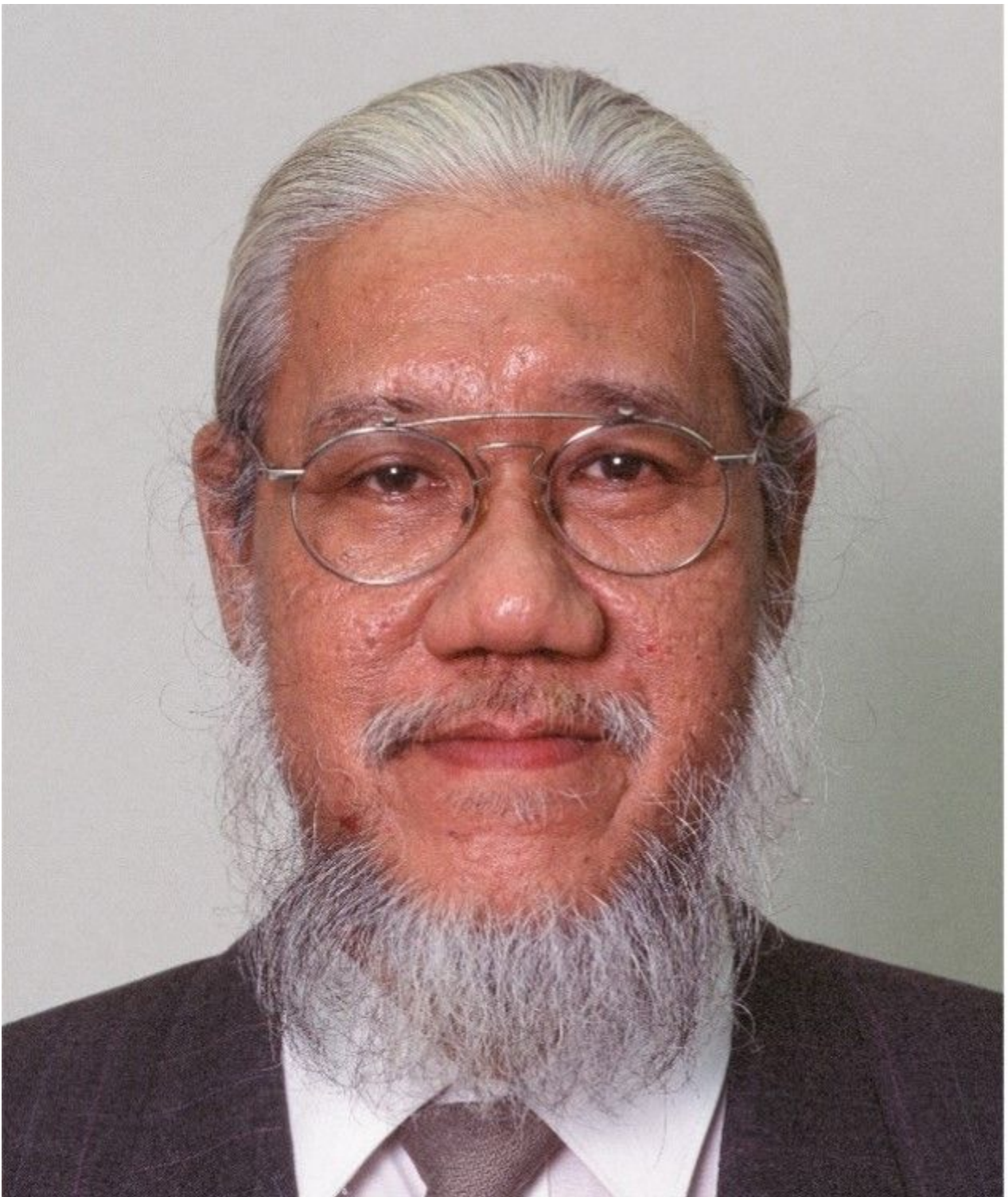


ジム・スパンカット

レオンハルト・バルトロメウス

ジム・スパンカット（1948年、マカッサル生まれ）はインドネシアの彫刻家、ジャーナリスト、キュレーター。1975年のインドネシア・ニュー・アート・ムーブメント（Gerakan Seni Rupa Baru/GSBR）を興したアーティストのひとり。1990年、それまでキュレーターという職業が存在していなかったインドネシアで、最初のインディペンデント・キュレーターとなる。その後、作家およびジャーナリストとしての仕事から離れ、キュレーターと執筆活動に専心するようになる。1992年にはオーストラリア、クイーンズランド州立美術館で開催された第1回アジア・パシフィック現代美術トリエンナーレのキュレーターを務める。インドネシア美術への貢献が認められ、1997年にはオランダのプリンス・クラウス・アワードを受賞。近年は、インドネシアの現代美術の発展についてのレクチャーや公開講座を精力的に行っている。

今日、ジム・スパンカットを語る言葉は「キュレーター」と「ニューアートムーブメント」の2つに絞られるだろう。前者で言えば、彼は、インドネシア美術のエコシステムにキュレーターという職業を当てはめた草分け的存在である。それが第一義的な問題かどうかについてははまだ議論が分かれるものの、キュラトリアルな仕事の礎を築いたことには疑いの余地がない。同様に、早くから、友人たちとともに、GSRBにまつわる数々の展覧会を企画し、論文を発表した。



ジム・スパンカット、1999年

関連リンク

ウェブサイト

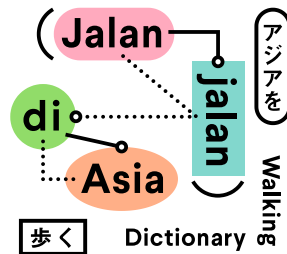
- An article about curatorship in Indonesia, especially during 'Reformasi' period
<http://www.reformasiart.com/blog/2019/11/18/curatorial-practice/>
- Jim Supangkat interview with *Whiteboard Journal*
<https://www.whiteboardjournal.com/interview/ideas/art-history-and-policies-with-jim->

[supangkat/](#)

- A short text about Jim Supangkat artworks in 1989 <http://www.global-contemporary.de/en/artists/10-jim-supangkat>

ビデオ

- "There was already a spirit of finding a real, more honest art." グレース・サンボと熊倉晴子によるジム・スパンカットへのインタビュー、2015年12月
https://www.youtube.com/watch?v=2nlhLX1_bEk&ab_channel=GraceSamboh

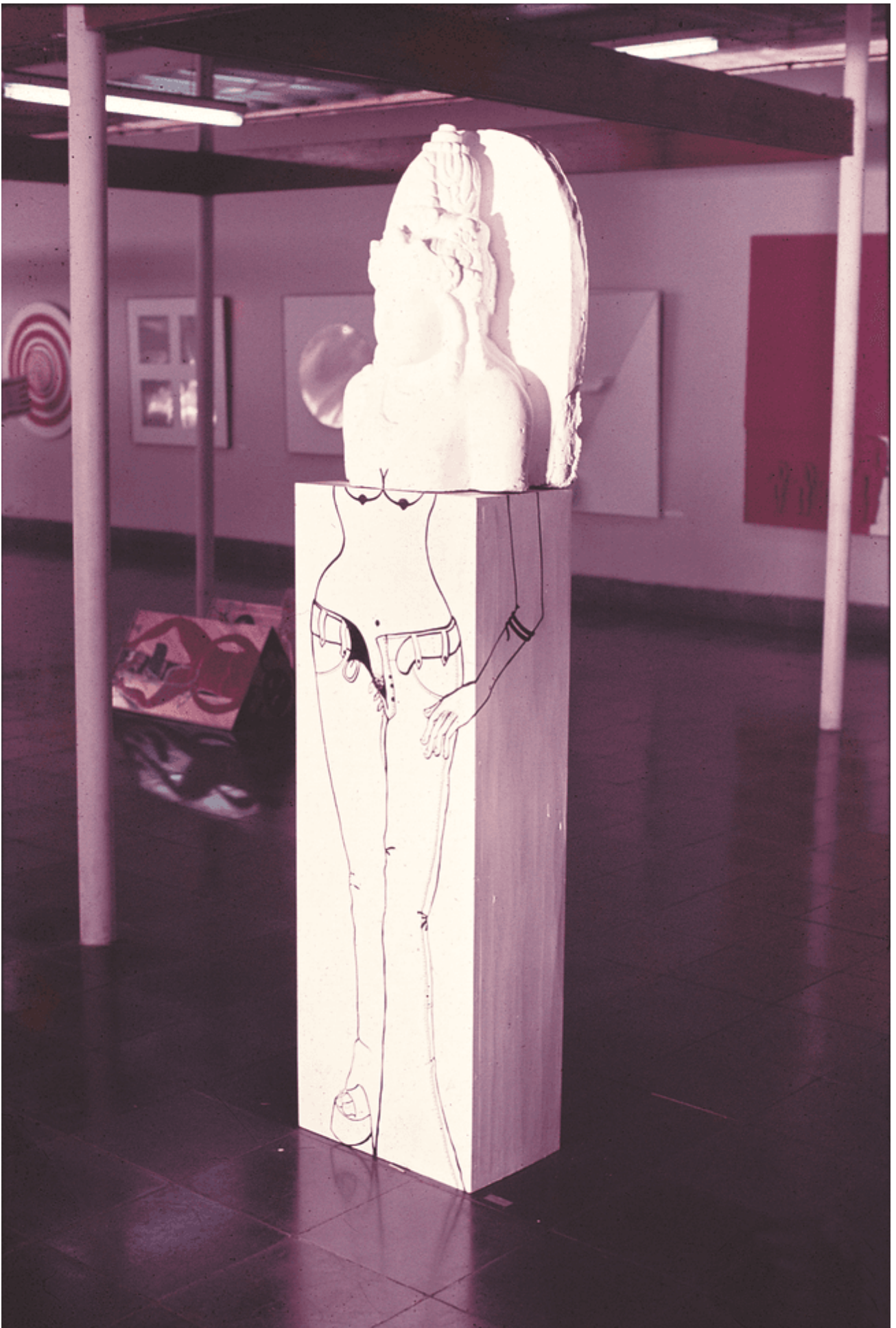


ジム・スパンカット

熊倉晴子

1948年インドネシア、スラウェシ島出身、バンドゥン在住のキュレーター、美術批評家。インドネシアで初めてキュレーターという肩書で活動した人物。バンドゥン工科大学卒業後、1975年に同大学の講師だったサネント・ユリマンの仲介によりFXハルソノなど「黒い12月」の抵抗運動に参加したジョグジャカルタのアーティストたちと出会い、ニュー・アート展を開催。そこから後にインドネシア・ニュー・アート・ムーブメントと呼ばれる一連の展覧会に参加する。1989年にオーストラリアのパーズで開催された現代美術フォーラム、ARX (Artists Regional Exchange) に参加した後は、キュレーターに転身。1991年のアジア・パシフィック現代美術トリエンナーレ、1993年のジャカルタ・ビエンナーレなどでキュレーターを務める。国際交流基金主催のシンポジウムや展覧会の企画にも1990年代から参加し、インドネシアの現代美術の国際的な普及と発展に努めた。

1975年のニュー・アート展に出品した《ケン・デデス》は、シンガサリ朝の王女であるケン・デデスの彫像の胸から下がジーンズを履いた現代女性のものになっている作品。スパンカットは1970年代当時から女性の社会的地位やジェンダーなどの問題意識を持ち、作品を制作していた。スパンカットのキュレーターとしての功績についてはすでに多分に語られているが、アーティストとしての活動においても、今日的な重要性があると言える。



ジム・スパンカット 《ケン・デデス》1975年、樹脂、合板に油彩脂

関連リンク

- <http://hyphen.web.id/srbi-exh-list/>
- <http://archive.ivaa-online.org/pelakuseni/jim-supangkat>